

地域分析・検討結果記入シート(令和6年度)

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	データの値											
				自地域 千葉県 野田市			都道府県平均・合計			全国平均・合計			比較地域 近隣市(東葛飾地区6市平均)		
				2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024
認定率	B4-a	%	見える化・時系列(各年度年報)	17.7	18.5	19.4	17.4	18.4	19.0	19.0	19.7	20.1	17.7	18.4	19.2
調整済み認定率	B5-a	%	見える化・時系列(比較地域と比較)(各年度年報)	20.2	20.4	20.4	18.5	18.8	19.2	19.0	19.4	19.7	19.1	19.4	19.7
調整済み認定率(要介護3~5)	B6-a	%	見える化・時系列(比較地域と比較)(各年度年報)	6.9	7.2	7.0	6.7	6.7	6.7	6.5	6.6	6.6	6.6	6.7	6.7
調整済み認定率(要支援1~要介護2)	B6-b	%	見える化・時系列(比較地域と比較)(各年度年報)	13.3	13.2	13.4	11.8	12.1	12.5	12.5	12.8	13.2	12.5	12.6	13.0

全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)
調整済み認定率、調整済み認定率(要介護3~5)、調整済み認定率(要支援1~要介護2)はいずれも県・全国・近隣市と比較して高い。	調整済み認定率が高い傾向があることから、比較的軽度のうちに認定を受けサービス利用につながっているのではないかと。 介護予防・重度化防止の適切なケアプランが設定されていないのではないかと。 高齢者の在宅福祉サービスである福祉タクシーの利用希望者が認定を受けているのではないかと。	多職種連携によるケアプランの点検・分析。	多職種連携によるケアプランの点検による研究。 加齢変化によるリスク及び何らかの支援を要する高齢者を早期から把握し、適切な働きかけにつながる仕組み作りを整備する。 高齢者自身が自らの健康状態や生活機能を認識した上で、介護予防活動や地域活動に参加でき、市も高齢者の実態を把握した上での効果的な介護予防事業を提供できるような仕組みを構築する。(大学との共同研究)

自由記述

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	データの値											
				自地域 千葉県 野田市			都道府県平均・合計			全国平均・合計			比較地域 近隣市(東葛飾地区6市平均)		
				2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024
受給率(施設サービス)	D2	%	見える化・時系列(各年度年報.R5はR6/2サービス提供月まで)	2.9	2.7	2.9	2.5	2.5	2.6	2.8	2.9	2.9	2.5	2.5	2.6
受給率(居住系サービス)	D3	%	見える化・時系列(各年度年報.R5はR6/2サービス提供月まで)	0.6	0.6	0.7	1.1	1.2	1.2	1.3	1.4	1.4	1.0	1.1	1.2
受給率(在宅サービス)	D4	%	見える化・時系列(各年度年報.R5はR6/2サービス提供月まで)	8.8	9.1	8.8	9.1	9.3	9.1	10.4	10.5	10.4	9.2	9.6	9.2

全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)
受給率(施設サービス)は、県・近隣市と比較して高く、全国と同じ割合となっている。 受給率(居住系サービス)、受給率(在宅サービス)は、県・全国・近隣市と比較して低い。	施設サービスは充足している半面、居住系サービス・在宅サービスが不足しているため、施設サービスの利用につながっていないのではないかと。	日常生活圏域ニーズ調査等によりニーズに合ったサービスを検証する。	中重度認定者の在宅での生活を支えていくため、定期巡回型・随時対応型訪問介護看護サービスや看護小規模多機能型サービスの普及を図る。

自由記述

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	データの値											
				目地域			都道府県平均・合計			全国平均・合計			比較地域		
				千葉県 野田市									近隣市(東葛飾地区6市平均)		
				2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024
受給者1人あたり給付月額(在宅および居住系サービス)	D15-a	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	117,421	119,477	121,283	130,275	133,817	135,569	130,076	132,664	134,167	125,686	129,256	131,492
受給者1人あたり給付月額(在宅サービス)	D15-b	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	111,368	113,059	114,467	119,452	122,926	124,412	118,723	121,228	122,463	116,249	119,849	121,987
受給者1人あたり給付月額(訪問介護)	D17-a	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	68,994	70,332	73,923	77,961	81,350	83,057	76,920	80,034	82,954	76,307	80,038	82,209
受給者1人あたり給付月額(訪問入浴介護)	D17-b	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	64,729	64,694	66,601	62,079	63,299	63,974	61,811	63,050	64,165	62,608	64,380	65,095
受給者1人あたり給付月額(訪問看護)	D17-c	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	37,268	35,488	36,766	41,756	42,500	42,412	41,294	41,640	41,723	38,362	39,140	39,650
受給者1人あたり給付月額(訪問リハビリテーション)	D17-d	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	23,748	24,696	26,955	36,136	36,984	38,464	33,674	34,290	34,488	32,045	32,525	33,978
受給者1人あたり給付月額(居宅療養管理指導)	D17-e	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	11,213	11,604	12,050	12,468	12,832	13,238	12,382	12,797	13,140	12,693	13,121	13,557
受給者1人あたり給付月額(通所介護)	D17-f	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	86,855	88,733	89,345	78,894	80,893	81,064	83,258	84,469	84,441	79,170	81,004	81,390
受給者1人あたり給付月額(通所リハビリテーション)	D17-g	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	51,512	57,108	56,661	58,745	59,697	59,457	58,136	58,920	58,755	58,900	60,444	61,094
受給者1人あたり給付月額(短期入所生活介護)	D17-h	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	111,932	114,950	113,057	127,033	124,597	126,449	108,557	106,704	107,732	111,047	111,886	112,679
受給者1人あたり給付月額(短期入所療養介護)	D17-i	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	75,509	119,844	123,115	96,636	97,692	98,769	91,342	90,322	91,585	91,439	98,206	102,514
受給者1人あたり給付月額(福祉用具貸与)	D17-j	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	13,614	13,453	13,673	13,300	13,432	13,552	11,966	12,126	12,212	13,036	13,053	13,217
受給者1人あたり給付月額(特定施設入居者生活介護)	D17-k	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	189,541	191,458	196,348	188,492	193,010	196,787	184,041	187,185	190,209	188,261	191,772	195,574
受給者1人あたり給付月額(介護予防支援・居宅介護支援)	D17-l	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	12,937	13,056	13,161	13,640	13,748	13,935	13,138	13,148	13,292	13,335	13,536	13,765
受給者1人あたり給付月額(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)	D17-m	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	211,610	189,975	162,856	176,016	177,452	174,714	166,008	168,947	168,005	183,855	181,781	177,088
受給者1人あたり給付月額(夜間対応型訪問介護)	D17-n	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	0	0	0	24,758	25,159	24,765	38,815	39,393	41,014	10,925	11,562	10,755
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型通所介護)	D17-o	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	97,460	80,717	114,389	116,946	118,692	123,897	116,352	117,998	119,286	98,720	95,780	114,711
受給者1人あたり給付月額(小規模多機能型居宅介護)	D17-p	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	235,424	242,021	241,309	199,201	203,401	207,127	191,609	193,709	197,919	195,759	203,162	207,823
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型共同生活介護)	D17-q	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	249,738	262,758	275,626	264,280	269,109	273,171	260,638	264,723	269,968	262,201	268,518	271,726
受給者1人あたり給付月額(地域密着型特定施設入居者生活介護)	D17-r	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	188,807	191,818	196,889	205,656	210,280	212,996	198,573	200,515	204,759	188,807	191,818	196,889
受給者1人あたり給付月額(看護小規模多機能型居宅介護)	D17-s	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	175,833	146,537	157,077	275,061	286,963	292,502	260,420	264,153	270,931	265,328	267,297	275,643
受給者1人あたり給付月額(地域密着型通所介護)	D17-t	円	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	92,407	90,358	90,059	72,997	72,040	71,578	74,762	74,617	74,158	70,600	70,365	70,132
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問介護)	D31-a	回	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	22.6	23.2	24.7	25.8	26.8	27.6	26.2	27.2	28.4	26.1	27.3	28.2
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問入浴介護)	D31-b	回	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	5.1	5.1	5.1	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	5.0	5.1	5.0
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問看護)	D31-c	回	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	5.8	6.0	6.6	9.0	9.4	9.4	8.9	9.0	9.0	7.6	8.3	8.5
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問リハビリテーション)	D31-d	回	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	8.9	9.3	9.7	12.2	12.4	12.7	11.5	11.7	11.7	11.4	11.5	11.7
受給者1人あたり利用日数・回数(通所介護)	D31-e	日	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	10.6	10.8	10.8	9.9	10.0	9.9	10.7	10.8	10.7	10.2	10.4	10.3
受給者1人あたり利用日数・回数(通所リハビリテーション)	D31-f	日	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	5.6	5.9	5.9	5.9	6.0	5.9	5.7	5.7	5.6	6.2	6.2	6.1
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所生活介護)	D31-g	日	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	13.1	13.3	12.8	14.6	14.1	14.0	12.7	12.4	12.3	12.9	12.8	12.6
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所療養介護)	D31-h	日	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	7.0	10.2	10.1	8.4	8.4	8.3	8.1	7.9	7.8	8.0	8.4	8.6
受給者1人あたり利用日数・回数(認知症対応型通所介護)	D31-i	日	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	9.9	8.4	9.6	10.4	10.3	10.4	10.6	10.7	10.6	8.8	8.4	7.7
受給者1人あたり利用日数・回数(地域密着型通所介護)	D31-j	回	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで)	10.9	10.8	10.7	9.2	9.1	8.9	9.4	9.4	9.2	9.1	9.0	8.9

<p>全国平均等との比較</p> <p>受給者一人当たりの給付月額は、在宅および居住系サービス、在宅サービスともに県・全国・近隣市と比較し低い。</p> <p>一方、在宅サービスでは、特に通所介護や短期入所療養介護が県・全国・近隣市と比較し高い。</p>	<p>全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察（仮説の設定）</p> <p>居住系サービス事業所、在宅サービス事業所が不足しているため、受給者一人当たりの給付月額が低くなっているのではないかと推察。</p> <p>医療職が訪問する機能改善型サービスや短期入所療養介護、夜間や24時間対応のサービスは身体機能や認知機能が低下した高齢者が自立した在宅生活を維持するうえで重要なサービスであり、他地域の状況からもニーズは高いと考えられるが、本市においては対応可能な事業所の不足や介護者（家族）の事情、ケアマネジャーを核とした多職種連携の不足等の理由により、こうしたニーズが施設サービス等の利用に流れているのではないかと推察。</p>	<p>設定した仮説の確認・検証方法</p> <p>日常生活圏域ニーズ調査等によりニーズに合ったサービスを検証する。</p>	<p>問題を解決するための対応策（理想像でも可）</p> <p>高齢者のニーズを的確にとらえた、自立支援・重度化防止に資するサービス基盤の整備を図る。</p> <p>医療ニーズの高い高齢者を在宅で包括的に支えるためのサービス体制をどのようにすれば構築できるのか、ケアマネジャーや事業所と連携した取組を進めていく。（対応可能な事業所の不足やケアマネジャーを核とした多職種連携の不足等について検討する。）</p> <p>給付費適正化の観点から、ケアプラン点検、運営指導や地域ケア会議を充実させることにより、ケアプランの質の向上を図り、適切なサービスの利用</p>
---	--	---	---

自由記述